



平成 26 年 5 月 16 日

各 位

上場会社名 株式会社 ニコン
代表者 取締役社長 木村 眞琴
(コード番号 7731 東証第一部)
問合せ先 広報・IR 部ゼネラルマネジャー 豊田 陽介
(電話番号 03-3216-1032)

組織の改編に関する件

株式会社ニコン（社長：木村 眞琴、東京都千代田区）は、持続的な成長に向けた構造改革を支える体制を構築し、さらに強靱な企業体質を実現させるため、組織の改編を実施します。

ニコンは、主力の映像事業、精機事業を抜本的に強化しつつ、インストルメンツ事業、メディカル事業を成長分野として位置づけ、強固な事業ポートフォリオを構築し、成長する企業体になることを基本方針とします。

今回の組織改編は、事業環境の変化に迅速に対応し、持続的な成長を実現させるために必要不可欠と認識しており、ニコンにとっては、1999年10月のカンパニー制導入以来の大きな組織改編です。

〈組織改編実施日〉

2014 年 6 月 27 日

〈目的〉

1. 抜本的な構造改革の実行

経営トップの意思をよりダイレクトに事業運営に反映し、抜本的な構造改革の実行ができる体制とするため、約 15 年間施行してきたカンパニー制を廃止し、事業分野別に社長直轄の事業部制へと組織を改編します。

2. 経営戦略機能の強化

ニコンとして進むべき方向性を明確に打ち出し、経営戦略を構築、推進する「経営戦略本部」を新設します。「経営戦略本部」は、全社の経営資源を戦略的、機動的に投入・配分し、構造改革の実行を主導します。また、本部内には、M&A や他社との協業など、外部リソースの積極的な活用を検討する専門組織も設置します。

3. 人事機能の強化

最も大事な経営資源であり、企業の成長の源泉である人材の活用・育成に力を入れます。全社の人事ローテーションを活性化させ、多様な職務経験を通じて、ニコンの将来を支える人材の育成を促進します。

4. 新事業の創出・育成の加速

事業ポートフォリオを強化するため、「メディカル事業推進本部」を新設し、健康・医療分野における新事業の創出・育成を加速します。

〈組織改編概要〉

- ・ 経営企画本部を経営戦略本部に改組します。グループの中長期経営戦略の策定や、グループ事業構造、業務プロセス、組織・ガバナンスの改革を遂行します。ブランド戦略、CSR 戦略に関する業務、経営情報の受発信に関する業務も行います。
- ・ ビジネススタッフセンターは廃止し、人事・総務本部および業務本部を新設します。人事・総務本部は、グループ全体の人事および総務に関する共通業務を遂行します。業務本部は、グループ全体の調達、工務、品質管理および環境管理に関する共通業務を遂行します。
- ・ メディカル事業推進本部を新設します。健康・医療分野における新事業の創出・育成を行います。
- ・ コアテクノロジーセンターは、コアテクノロジー本部に改組します。
- ・ 精機カンパニーは廃止し、半導体装置事業部と FPD 装置事業部に改組します。
- ・ 映像カンパニーは廃止し、映像事業部に改組します。
- ・ インストルメンツカンパニーは廃止し、マイクロスコープ・ソリューション事業部と産業機器事業部を新設します。
- ・ エンコーダ事業は、新事業開発本部から事業室として独立します。

〈新組織概要〉

